

ていきたい、そのためにどうすればいいかと考えた結果が、こんどの「らくがき特集」なのです。

釜ヶ崎のなかにはいろんならくがきがあります。そのなかの、仕事関係、飯場関係のものを集めるとナマな情報になるのではないだろうか。

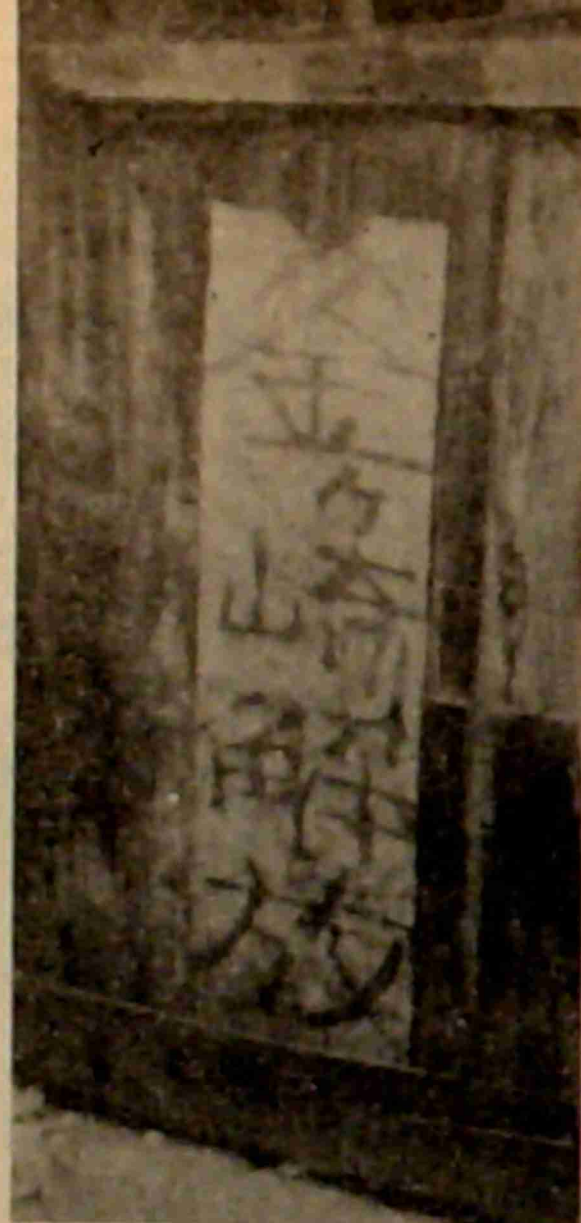
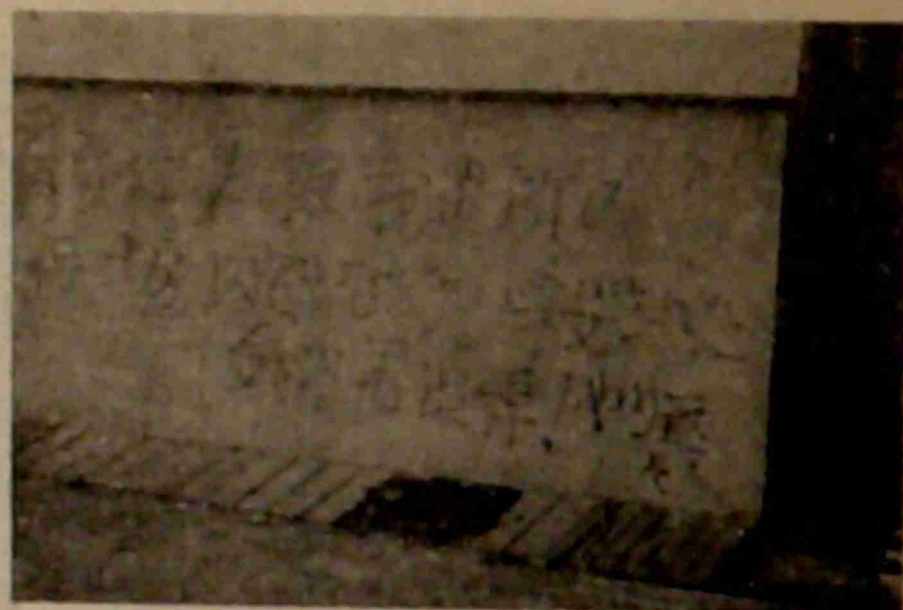
そんなものなら自分の目で見る——という人もいるでしょうが、おたがい毎日釜ヶ崎でくらしているけれど、歩く範囲、コースは大体一定していて、いつもあらゆる路地やら便所やらに目が届いてはいません。そのところを、みんなの目となり足となって「労働者渡世」が集めて発表する。

別のいい方をすれば「伝言板」として、こんどの「らくがき特集」を読んで下さい。

(二) センターで、駅で、ガード下で

らくがき集めをやったのは七月でした。

梅雨が終って暑くなって、センターの便所やら駅の便所やら、シャガンでも出るものはないのにやっぱりシャガナイと読めないで(書く人はシャガンで書いてる)、油をしぼられるガマのように汗たらたらで写してきたらくがきです。



こんなのがあります。

東大阪の藤田組 ヤクザ飯場
働いても金支払わず 行くなよ

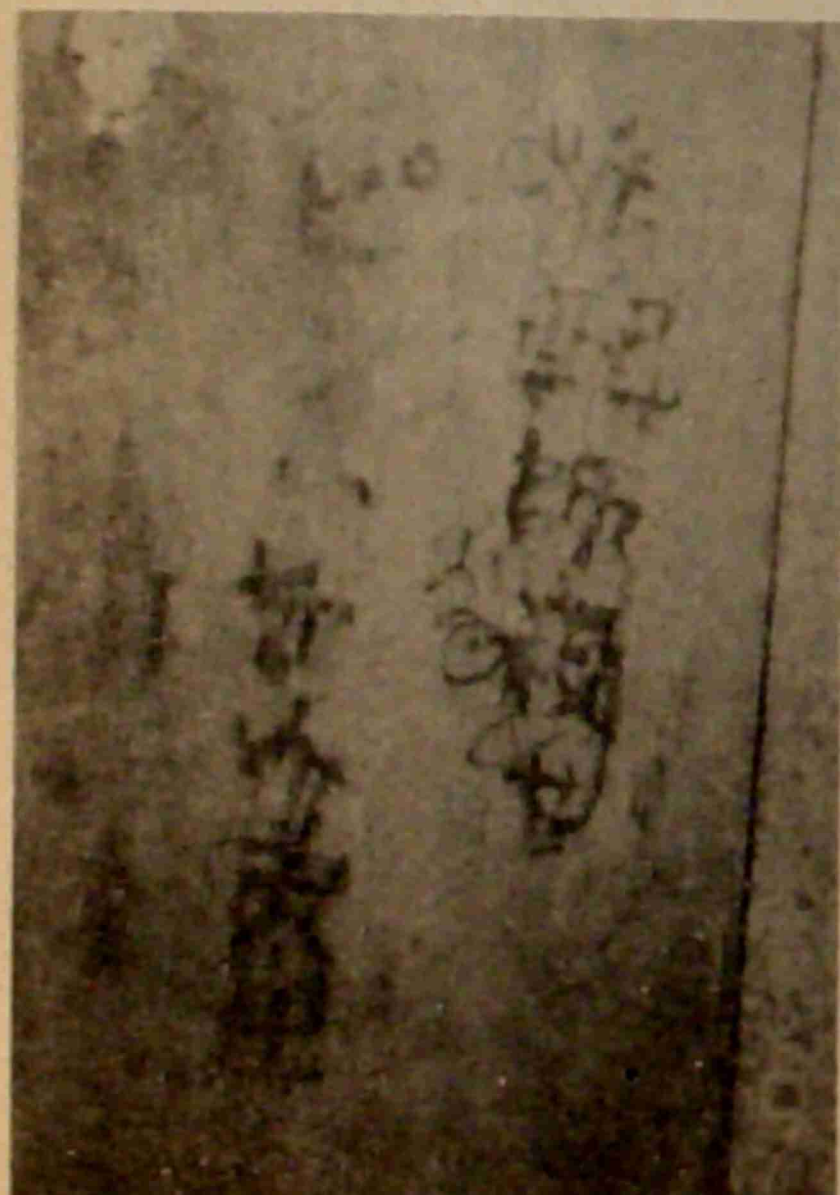
これは地下鉄動物園前駅、作業服の丸顔や立ちのみの足立酒店総本店の前の階段を降りて行ったところの便所にありました。

東大阪市は飯場が多くて、藤田組というのが市内のどこにあるかはわかりません。しかし、名前さえ覚えとけば大丈夫です。

次に、らくがき集めをした七月に、あちこちで目についたのが左記のものです。場所によって文句に多少のちがいはありましたが要点はどれも同じ。

この飯場から逃げてきた人の話を聞いた者からの私のまた聞きでは、山の中のエライところだそうで、かの有名な甲賀忍術の発祥地の方だとか。猿飛佐助は甲賀流の出で石川五右衛門は伊賀流だったなどと、話をまぜ返さないでよくおぼえといして下さい。

シガケン ミエケンの境
民宿Ⅱ 5200 飯代Ⅱ 1200 15日契約



油日建設(人夫出し中沢組)
タコベヤ

民宿は民家宿泊のことだけど、観光旅行ならともかく土方の民宿なんてのはかえって気づまりなことも多い。賃金五二〇〇円から飯代一二〇〇円引かれて、そのあとどうせ山奥なら酒や軍手の帳面買いも高いだろうから結局いくら残るか。いやいや「タコペヤ」ではまともに精算するかどうか。契約満期に近くなるとわざと逃げやすいようにして、逃げたら契約違反だから働いた分は全部バ―なんて、そんなことも大いにあり得るのです。

その証拠のようならくがきが、新今宮駅西口二階の柱にありました。

大ていセンター北正面の東寄り、末広旅館側に赤い線の入った大型バスを停めている京都（たしか西大路）の明輝建設ですね。

平海は一月三一五万円のピンハネ

血鬼平海一人から三〇〇〇円ピンハネ

××は
わざと とんこやらせて
金もうける

この××としたところは、ほんととはもっとぐちゃぐちゃに黒く塗りつぶしてあります。手配師がみつけて消したのかも知れません。しかし、その塗りつぶした右の方にはまたちゃあんと名前が書いてあるのです。はじめに

の現金仕事で平海へ行ったことがあります。前に逃げてはいるけれど、顔なんかおぼえているはずもないと気にしませんでした。この時の仕事のことは忘れたけど弁当のことは忘れられません。なにしろ、ヒルに弁当箱のフタをあけたら、めしの上にのせた塩サバの焼いたのに白い小さなウジがニョロニョロしてました。

ま、この「事件」はきちんと解決させたものの、平海つてのはどうもいいことなした。

平海のおやじ、背の低い、シャレタ眼鏡をかけて分厚いカマボコの金指輪をしてゐる。ふり袖の、きつぽうの、

さて、こんど集めた仕事・飯場関係のらくがきのうち主なのは以上ですが、しめくくりの一つ、あちこちにあるのを出しておきましょう。

ピンハネ 人夫出し殺せ

これはまことに月夜、まことに静か、まことに涼しい。さきほど新聞の見出しを紹介した山光組とか、この前火事で十二人も焼死させた柳井建設とか、そういう例を見てくると「殺せ」も当然となりましょう。

長谷川一夫やら、ハハーンと思わされる名前が飯場でも
ドヤでもちよいちよい使われています。そうさせるもの、
人間としての成る種の自己防衛、自己保存、同時に自己
解体の欲求を、仕事紹介はすべて職安でやれという主張
とどう調節して行くか。何しろ職安（お役所）というところ
ろはすぐ本籍、氏名、生年月日でなことをいいますから
ね。むずかしいですよ、ほんとに。いってみれば人夫出
しの問題は、日本建設業の基本構造の問題であると同時に、
いやその前に、釜ヶ崎の基本にかかわってくる問題
だし、もっと深い問題もふくんでいるんですね。しかし
それをやっていると話とはめどなく横へ流れてしまうので
ひとまずはやめとして次へ進みましょう。

い
り

て

そ

につ

石

と

そ